貸 借 対 照 表

平成２６年3月３１日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ資産の部			
1.流動資産			
現金	30,000	30,000	0
普通預金	21,782,379	25,035,390	△ 3,253,011
未収金	34,541,834	30,954,705	3,587,129
前払金	56,700	59,400	△ 2,700
流動資産合計	56,410,913	56,079,495	331,418
2.固定資産			
(1)特定資産			
減価償却引当資産	7,804,602	4,531,804	3,272,798
特定資産合計	7,804,602	4,531,804	3,272,798
(2)その他固定資産			
車輌運搬具	177,668	259,258	△ 81,590
什器備品	50,126	82,005	△ 31,879
電話加入権	225,900	225,900	0
財政運営資金積立資産	22,000,000	22,000,000	0
敷金	8,000	8,000	0
預託金	49,430	49,430	0
その他固定資産合計	22,511,124	22,624,593	△ 113,469
固定資産合計	30,315,726	27,156,397	3,159,329
資産合計	86,726,639	83,235,892	3,490,747
Ⅱ負債の部			
1.流動負債			
未払金	28,704,274	27,172,522	1,531,752
預り金	864,420	1,305,462	△ 441,042
流動負債合計	29,568,694	28,477,984	1,090,710
負債合計	29,568,694	28,477,984	1,090,710
Ⅲ正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
2.一般正味財産	57,157,945	54,757,908	2,400,037
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(7,804,602)	(4,531,804)	(3,272,798)
正味財産合計	57,157,945	54,757,908	2,400,037
負債及び正味財産合計	86,726,639	83,235,892	3,490,747

財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

（1）固定資産の減価償却の方法

車輌運搬具、什器備品・・・定額法によっている。

（2）消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2．特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	4,531,804	3,272,798	0	7,804,602
合　　計	4,531,804	3,272,798	0	7,804,602

3．特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
減価償却引当資産	7,804,602	(0)	(7,804,602)	(0)
合　　計	7,804,602	0	7,804,602	0

4．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輌運搬具	8,159,110	7,981,442	177,668
什器備品	1,645,410	1,595,284	50,126
合　　計	9,804,520	9,576,726	227,794

5．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。　（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金（国庫補助金）	県連合会	0	11,700,000	11,700,000	0	－
市補助金	三条市	0	11,700,000	11,700,000	0	－
合　　計		0	23,400,000	23,400,000	0	

附属明細書

平成２６年３月３１日現在

特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載済みのため内容の記載を省略する。